

ニュース

【令和 3 年 1 月の稽古について】

新型コロナの流行等を鑑みて本年 10 月から稽古を再開していました。

しかし、全国的な第三波の流行及び長崎での急激な感染拡大を考慮して館長、役員で協議した結果、来年 1 月の稽古はお休みすることにしました。

稽古を楽しみにしている会員の方には申し訳ありませんが、我々にとっても苦渋の決断ですのでご理解のうえ、ご了承ください。

なお、2 月以降の稽古はその時点の社会の状況を考慮して改めて連絡いたしますのでよろしく願いいたします。

会員投稿

吉田さんからの投稿です

新型コロナウイルス感染拡大のため、なにかと暗くなりがちです。

そんな中、自分的に明るい話題は「鬼滅の刃」です。映画の興行収入で新記録をだしたり、大量のコラボ商品が販売されたりと社会現象になっていますね。

2019 年頃、うちの息子たち（正確には息子の嫁たち）がアニメやマンガにはまっていると聞いて、原作を讀でいましたが、ここまでの広がりを見せるとは思ってもみませんでした。

「全集中！〇〇の呼吸！」はいろいろところで聞かれますが、合気道をしている我々にとって呼吸といえば「呼吸力」でしょう。

合気道を初めて 30 年以上が経過しましたが、魂魄一体、顕幽一如といった呼吸力の神髄にふれるまでには至っていません。自分は、まだまだ「魄」（肉体）の段階で「魂」までは程遠いです。

いかにして全身の力を効率的に接触点に流して相手を崩すかといったことを研究している最中です。

例えば、相手から手を取られた場合、自分の丹田から起こした力を肩→肘→手を経由して相手の手→肘→肩→腰へと流すといった感じです。肩を取られたら肩から、肘を取られたら肘からになります。

このとき、相手を崩してやろうとかといった邪な心を捨て、平常心で、相手と一体となる気持ちでいる等、精神的な面も重要ですね。これは「魂」の修行になるのでしょうか。

魂魄一体は、見果てぬ夢であり、死ぬまで修行です。少しでも近づくことができるように稽古を続けていきたいですね。

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大が止まりません。何とか稽古を続けてきましたが、稽古をしている長崎市、長与町でも感染者が多くでており、さすがに稽古の継続が困難になっています。

会員の皆さんと一緒に稽古できないのは、非常にさみしい限りです。

しかし、これも長い人生においては、ひと時のことです。今できることを一人一人が見つけてやっていくことが大事ですね。これからもコロナに負けずに頑張っていきましょう。